

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	02	03	144410	不法投棄防止事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		877	938		61
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	877	938		61

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

豊かな自然と生活環境を守り暮らしています

事業開始の背景・経緯

ごみの不法投棄が後を絶たないため本事業を開始。

事業概要

不法投棄防止パトロールの実施 480千円
 不法投棄防止啓発看板の配布等 339千円
 不法投棄ごみ撤去 119千円
 不法投棄対策研修会 0円

担当部署	15100000 市民生活部 生活環境	担当課長	松原 弘明
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 不法投棄防止事業 R1 938千円 (H30 877千円 前年度比 +61千円)
- 不法投棄防止パトロールの実施 480千円 (増減なし)
 不法投棄防止・早期発見のため監視員を委嘱し、市内のパトロールを月2回実施する。
 県花巻保健福祉環境センターと合同で実施 (年1回)
 - 不法投棄防止啓発看板の配布等 339千円 (+88千円)
 看板 182千円、不法投棄監視カメラ 108千円、一般消耗品 49千円
 - 不法投棄ごみ撤去 119千円 (+25千円)
 不法投棄家電処理 107千円、不法投棄廃タイヤ処理 12千円
 - 不法投棄対策研修会旅費 0円 (52千円)

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	02	03	144420	再資源化推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		19,058	17,949		-1,109
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	19,058	17,949		-1,109

特定財源の内訳

--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

豊かな自然と生活環境を守り暮らしています

事業開始の背景・経緯

大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会システムを抜本的に改め、環境への負荷を低減させた「循環型社会」に転換していくために本事業を開始。

事業概要

3R推進

資源集団回収団体への支援（奨励金の交付、車両の貸し出し） 12,944千円
 資源集団回収運動優秀団体表彰事業 51千円
 生ごみのたい肥化（大迫地域） 1,239千円
 資源化啓発・車両管理等 1,263千円
 生ごみの水切り啓発 86千円
 ごみ減量アドバイザー設置 2,366千円

担当部署	15100000 市民生活部 生活環境	担当課長	松原 弘明
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

再資源化推進事業 R1 17,949千円（H30 19,058千円 前年度比 1,109千円）

- 資源集団回収団体への支援 12,944千円（ 1,129千円）
 資源集団回収奨励金交付事業
 奨励金単価
 金属類(10円/kg)、紙類(5円/kg)、アルミ類(5円/kg)、ビン類(2円/本)、布類(5円/kg)
 交付実績
 花巻 9,237千円
 大迫 889千円
 石鳥谷 1,562千円
 東和 1,256千円
 合計 12,944千円
- 資源集団回収運動優秀団体表彰事業 51千円（+21千円）
 副賞 30千円
 表彰用物品 21千円
- 生ごみのたい肥化（大迫地域） 1,239千円（+40千円）
 生ごみ収集運搬委託料
- 資源化啓発・車両管理等 1,263千円（ 99千円）
 出前授業用物品、車両管理費等
- 生ごみの水切り啓発 86千円（+43千円）
 出前講座等での配布用水切り器
- ごみ減量アドバイザー設置 2,366千円（+15千円）
 人件費 2,062千円
 車両管理費 304千円

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	02	03	144430	ごみ処理事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		67,867	73,979		6,112
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	50	220		170
	一般財源	67,817	73,759		5,942

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
豊かな自然と生活環境を守り暮らしています

事業開始の背景・経緯
一般廃棄物の収集・運搬、処理のために本事業を開始。 廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、市町村に一般廃棄物の処理が義務付けられている。

事業概要
家庭ごみ分別表及びカレンダー作成配布等 5,490千円
岩手中部広域行政組合負担金 52,489千円
花巻温泉郷廃棄物処理組合補助金 16,000千円
災害廃棄物処理計画策定<繰越> 令和2年度に繰越(6,248千円)

担当部署	15100000 市民生活部 生活環境	担当課長	松原 弘明
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況
花巻温泉郷廃棄物処理組合より、平成30年9月に事業補助金の増額に関する要望書の提出があった。

事業手法の詳細1
ごみ処理事業 R1 73,979千円 (H30 67,867千円 前年度比 +6,112千円)
1 ごみ分別表・カレンダー作成配布等 5,490千円 (+836千円) 廃棄物行政担当者研修会旅費 29千円 ごみ分別表及びカレンダー印刷 5,321千円 消耗品 140千円
2 岩手中部広域行政組合負担金 52,489千円 (+3,276千円) 負担金合計 52,489千円 <内訳> 総務費分 18,370千円 均等割:2/10、人口割:8/10 公債費分 32,219千円 ・清掃施設分 人口割:2/10、利用割:8/10 ・地域振興施設分:均等割2/10、人口割8/10 運営費分 1,900千円 ・清掃施設分 均等割:1.5/10、利用割:8.5/10 ・地域振興施設分 均等割:1.5/10、人口割:8.5/10
3 花巻温泉郷廃棄物処理組合補助金 16,000千円 (+2,000千円) 花巻温泉郷廃棄物処理組合が実施する廃棄物処理の経費に対する補助金交付
4 災害廃棄物処理計画策定<繰越> 令和2年度に繰越 6,248千円

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	02	03	144440	ごみ収集運搬事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		204,026	206,969		2,943
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	204,026	206,969		2,943

特定財源の内訳					
事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度

部重点施策における目標					
-------------	--	--	--	--	--

豊かな自然と生活環境を守り暮らしています

事業開始の背景・経緯

昭和29年「清掃法」施行、昭和45年「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、一般廃棄物の収集、運搬及び処分は市町村の責務とされている。

事業概要

家庭から排出される可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみを収集し、清掃センターへ運搬する。
ただし、可燃物は岩手中部クリーンセンターに運搬する。
一般廃棄物収集運搬業務委託料 206,969千円

担当部署	15150000 市民生活部 清掃センタ	担当課長	松原 弘明
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

ごみ収集運搬事業

平成25年度より、全地域委託（完全民間委託）
 収集回数
 ・可燃ごみ：週2回（月木、火金）
 ・不燃ごみ：月2回
 ・資源ごみ：その他プラスチック：週1回
 ペットボトル、ガラスビン、小型電子機器、廃食用油：月2回
 衣類：第5週の水曜（年4回）

事業区分（12区分、9社委託）H31 206,969千円（H30 204,027千円 前年度比+2,942千円）
 ・花巻（周辺、市街地1~5）：118,919千円
 ・大迫（大迫1、2）：25,724千円
 ・石鳥谷（可燃、可燃以外）：32,133千円
 ・東和（東和1、2）：30,193千円